

所 属	危機管理部門 消防課		
担当(係)名	消防担当	内線	2471

新 消防団員確保キャンペーンの展開

1 事業費 【財源内訳】 【主な用途】
 5,000 一般財源 5,000 委託料 4,081(鉄道・バス広告)
 (前年度 0)

2 背景・現状
 人口減少・高齢化が進む中、地域住民の安全・安心の確保に大きな役割を担う消防団員の減少傾向()が続いており、このまま減少が続くと地域防災力の低下につながる事が危惧される。

県内の消防団員数
 平成21年4月現在、21,235人(10年前と比較して約6%、1,314人減少)

3 事業目的
 消防団が県民の安全・安心の確保に大きな役割を担っていることを県民に知ってもらい、入団促進につなげる消防団員確保キャンペーンを県と市町村が一体となって展開することで、消防団員の減少傾向に歯止めをかけ地域の防災力を維持する。

4 事業概要
 地域により団員確保に係る課題が異なることから、圏域別消防団員確保対策協議会で、それぞれの地域に応じた確保対策を検討し実施していく。
 消防団員募集を行う市町村を支援するため、県は広域的な広報と啓発を行い消防団活動の理解促進を図る。

集中的なキャンペーンによる広域的な広報の展開
 団員減少を食い止めるため、市町村が入団勧誘を始める1月を「入団促進キャンペーン月間」と位置づけ、広域的な広報を重点的に実施する。
 ・県内のJR及び全ての3セク鉄道等での車内刷り広告
 ・路線バスによるラッピング広告
 ・コンビニや大型商業施設でのポスター掲示

広域的・戦略的な啓発活動による消防団活動の理解促進
 直接団員確保を行う市町村を支援するため、年間を通じた啓発活動により、住民、事業所、学校など地域における消防団活動の理解促進を図る。
 ・自助実践200万人運動の圏域リレーキャンペーン等と連動したPR
 ・商工会議所等業界団体への消防団入団促進の協力依頼
 ・防災訓練等を活用した高校、大学、事業所等での啓発活動

(款) 2 総務費 (項) 6 防災費 (目) (2) 消防指導費 (明細書事業名) 一般指導費 消防団員確保キャンペーン事業費
--